

# 欧州感染者1万人超す

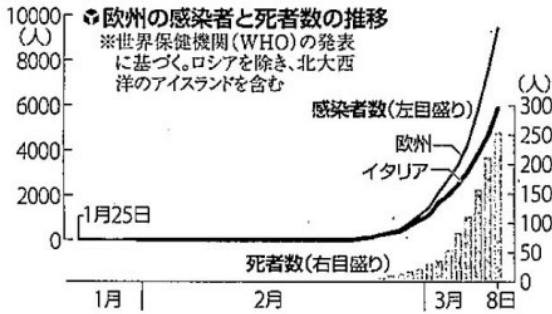
欧州で新型コロナウイルスの感染が加速度的に拡大し、危機感が強まっている。各国政府の発表などによると感染者は計1万2000人を超え、このうち最多のイタリアは7000人を上回った。各国は大規模集会の自粛要請や、感染地域の隔離などの対策を強化しているが、歯止めがかからない状況だ。経済への悪影響を懸念する声も出ている。(ローマ支局 池田晋一、本文記事一面)

## 新型コロナ



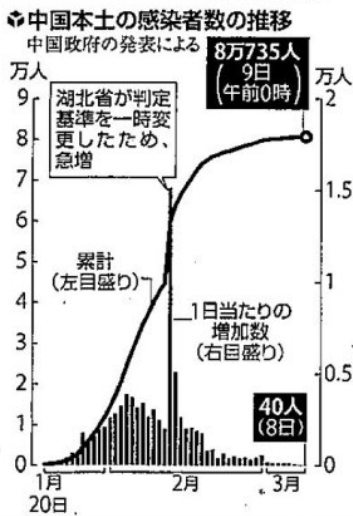
8日、イタリア北部シノーで、無観客で行われたサッカー・セリエAの試合(AFC)

## 「移動の自由」厳格管理の足



◆新型コロナウイルスの影響で欧州各地の様々な大型イベントが延期・中止となっている

開催地	イベント	開催予定時期	対応
スペイン・バルセロナ	スマートフォンなどの国際展示会「モバイル・ワールド・コンGRESS(MWC)」	2月24～27日	中止
ロンドン	ロンドン・ブック・フェア	3月10～12日	中止
イタリア・コルティナダンペッツォ	アルペンスキーの世界カップ最終戦	3月18～22日	中止
パリ	パリマラソン	4月5日	10月18日に延期
ドイツ・ハノーバー	産業技術の見本市「ハノーバーメッセ」	4月20～24日	7月中旬に延期



【北京＝田川理恵】中国政府の国家衛生健康委員会は9日、新型コロナウイルスによる中国本土の感染者が、9日午前0時(日本時間午前1時)時点で前日より40人増え、8万7355人になったと発表した。1日当たりの感染者数の増加幅は、3日連続で2桁にとどまった。死者は22人増えて3119人になった。

発表によると、1月下旬から2月上旬の連日、4桁に上った増加幅は、現時点では抑制傾向にある模様だ。患者が集中する湖北省以外で確認された感染者4

### 対策遅れ?

世界保健機関(WHO)の集計では、2月21日の発表時点の欧州の感染者は8か国の45人だったが、その後急激に増加し、3月8日時点で41か国・地域の9400人となっている。

### 伊「隔離措置」

イタリアのコンテ首相は8日、ロンバルディア州などの隔離措置を発表した記者会見で「我々は国家非常事態に直面している。厳しい措置だが感染を食い止めるために必要な措置だ」と述べ、国民に対策強化への理解を求めた。「隔離地域」はロンバルディア州全域と、ベネチアを含む14県で、人口は約1670万人に上る。4月3日まで外部との往来を原則禁止する。

## 中国感染ペース抑制 3日連続2桁

イタリアなど欧州で感染が急激に拡大したのは、感染の確認が遅かったためだとの見方も出ている。ミラノ大研究チームの調査によると、ウイルスは昨年10月中旬から11月中旬の時点で、すでにイタリアで広がっていた可能性があるという。事実なら、イタリア当局の対策は大幅に遅れたということになる。

欧州各国は、移動の自由を保障する欧州連合(EU)の基本理念に拘り、国境管理の厳格化には踏み切っていない。

症状のない感染者が国境を越え、感染を拡大させている可能性もある。

縮む経済

経済協力開発機構(OECD)が2日公表した2020年の各国経済成長率の見直しによると、イタリアがゼロ成長、ドイツが0.3%、フランスが0.9%だった。いずれも昨年11月の段階から下方修正された。大規模イベントの中止

患者が集中する中国からの部品供給などの乱れで、一部自動車メーカーが操業停止に追い込まれたことも、打撃を与えている。

景気の下支えのため、欧州各国は財政拡大も辞さない構えだ。欧州中央銀行(ECB)などは企業の資金需要に応えるため、追加の金融緩和の是非を検討している。

# VW 欧州生産停止

【ロンドン＝池田晋一】新型コロナウイルスの感染拡大が、欧州の自動車産業を大きく揺るがしている。フォルクスワーゲン(VW)グループは17日、ドイツ国内の工場など欧州のほぼすべての生産拠点で操業を止めると発表した。トヨタ自動車も、フランスの完成車工場の稼働を18日から停止する。自動車産業は独仏などで雇用の要となっているだけに、景気に悪影響が及ぶのは必至だ。

△関連記事1面▽



独フランクフルトで2019年9月に開かれた世界最大級の自動車展示会の様子＝池田晋一撮影

## 新型コロナ

## トヨタはフランス工場

VWグループのヘルベル

ト・デイス最高経営責任者(CEO)は17日に記者会見し、「(新型ウイルスによる)販売不振と、工場への部品供給を巡る不確実性から、生産は近く一時停止される」と述べた。VWグループは全世界に124か所の生産拠点をもち、このうち72か所がドイツやスペイン、ポルトガルなど欧州にある。一方、中国では2月に工場を閉鎖したが、一部を除き再開していた。

ドイツでは自動車産業の存在感が大きく、以前から停滞していた独景気のさらなる足かせになる。

ルノーは無期限

ドイツとともに欧州経済

を主導するフランスの影響も甚大だ。ルノーは、仏国内の生産拠点12か所すべてで、17日から無期限で操業を停止する予定だ。これにより計約1万8000人の従業員が出勤停止となる。

仏自動車大手グループPSA(旧プジョー・シトロエン・グループ)と欧米自動車大手フィアット・クライスラー・オートモービルズ(FCA)は16日、欧州工場の稼働停止を発表している。PSAは声明で、感染拡大により「自動車市場の需要が急速に落ち込んでいく」としており、業績への悪影響は避けられない。欧州に拠点を構える日本メーカーにも影響が広がっている。

トヨタはすでに16日からポルトガルの完成車工場を停止しており、これにフランスの工場停止が加わる。いずれも再開の時期は未定で、現地政府の判断をみて決める。フランス工場では

小型車「ヤリス」を年間22万4000台生産している。日産自動車はスペインの完成車などを製造する工場を13日と16日の2日間、停止した。

### 販売店も休業

販売面の影響も大きい。ホンダはイタリアで四輪車、二輪車の販売店計164店舗を12日から閉店。スズキは、イタリアやフランスなど4か国で全ての販売店が休業している。

野村証券は、2020年の欧州市場の車販売を、前年比11%減の1595万台と予測していたが、さらに減少幅が膨らむ可能性がある。同証券の梶本将隆氏は「欧州は車の電動化や二酸化炭素(CO2)排出規制の導入で大幅に悪化を見込んでいたが、新型コロナウイルスで、さらに環境は悪化するだろう」と話している。